

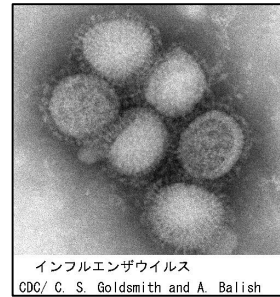
# 山口県感染症発生週報

(第4週:平成25年1月21日～1月27日)

## 1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第2週追加:1例(山口)。 第4週:2例(防府、宇部)。



## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

◆インフルエンザ: 報告数はさらに急増し、今週定点当たり30を上回り警報レベルとなりました。地域別でもすべての地域で急増し、岩国、長門、周南、柳井、下関は警報レベル、山口、萩、防府、宇部は注意報レベルです。迅速検査では、A型1878例、B型101例、A型B型共に陽性1例、臨床診断185例でした。また当所で、第3週、第4週の検体についてPCR検査を行った結果、AH3(香港型)が24例検出されています。県内全域で流行しておりますので引き続き注意が必要です。

【警報レベル=岩国(2週目)、長門(新)、周南(新)、柳井(新)、下関(新)。注意報レベル=山口(3週目)、萩(2週目)、防府(2週目)、宇部(新)】※

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 多い状況です。特に山口、防府、下関からの報告が目立ちます。【警報レベル=山口(新)】※

◆水痘: 第2週(1/7～1/13)のピーク時と比較して減少しましたが、引き続き注意が必要です。長門は警報レベルが続いています。【警報レベル=長門(5週目)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	2週	3週	4週	疾患名	2週	3週	4週
インフルエンザ	598	1268	2165	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	60	60	71	ヘルパンギーナ	1	0	4
咽頭結膜熱	13	8	16	流行性耳下腺炎	13	8	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	134	110	188	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	476	407	445	流行性角結膜炎	5	0	2
水痘	164	95	116	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	8	7	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	5	3	1	マイコプラズマ肺炎	3	3	2
突発性発しん	38	34	30	無菌性髄膜炎	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	454	397	183	405	120	227	171	126	82	2165
RSウイルス感染症	36	3	3	7	2	9	5	5	1	71
咽頭結膜熱	2	3	1	3	1	6	0	0	0	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	14	4	21	17	53	24	0	4	188
感染性胃腸炎	79	39	37	87	14	56	96	12	25	445
水痘	13	7	12	24	10	10	17	18	5	116
手足口病	0	0	0	0	0	4	2	0	0	6
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
突発性発しん	7	3	0	9	1	2	6	2	0	30
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	3	0	0	0	0	0	4
流行性耳下腺炎	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0